



クラブテーマ
国際ロータリーテーマ
第2650地区テーマ

人(友)と交わり愛しみの心で
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
良き伝統を守り、新しい「ロータリー」に挑戦しよう



第23期 会長 井島 均

2012年4月12日第1090回 例会プログラム	
●例会会場	十二坊温泉
●開会点鐘	12時30分
●ロータリーソング	ROTARY
●4月の歌	花
●内容	卓話 桑名宏幸会員

会長の時間

会長 井島均
4月に入りました。日本の官公庁や、学校の新年度の始まりです。9日は甲西中学校の入学式に行きました。さすがに、小学校6年生からの入学ですので、3年生の卒業式のときと比べますと初々しく、またかわいらしいと言ったらいいのかも知れませんが、希望と不安の入り混じった入学式を見てきました。そして、この子たちが10年後には、社会に出て活躍してくれる頃にはどんな社会になっているのだろうかと思いを巡らせながら入学式をみていました。現在、ニートと呼ばれる人が60万人ほどいると言われており、大きな社会問題になっています。ニートは皆さんよくご存知のことと思いますが、1999年にイギリスの政府報告書で発表された報告書が発端です。英語訳の頭文字をとってニートと呼ばれています。日本の15歳~34歳の非労働人口で、引きこもり、発達障害、就労活動の挫折等いろいろ原因がありますが、2008年には、64万人にもなっていました。現在は少し減り60万人ほどと言われています。この人たちの老後の社会保障の問題も含めて、日本の労働人口、経済の発達と社会保障、更に政府の消費税の問題などを直視しながら、社会現象をとらえ、また政治を見ていかなければならないと思っています。



幹事報告

副会長 甲斐切稔

- 本日例会は桑名宏幸会員の卓話です。
 - 次週例会は家族親睦移動例会です。RC事務所9時30分出発です。
 - 5月12日(土)2012~2013年度地区協議会が開催されます。
- 理事会報告
- 最終例会について6月28日(木)に「会長交代式」として移動例会を行います。
 - 台北府門RCの訪問及び共同事業について 台北府門RCより毎年行われている会長交代式は本年度より行わず、5周年、10周年ごとに行うというお知らせがありました。共同事業等今後との交流について台北府門RCと話し合うために本年度中に台北府門へ役員を中心とした非公式の訪問を予定しています。
 - 第8期に石部の雨山公園に植樹し、現在枯れてしまった樹木について(幹事が現地確認)
 - 情報集会について 5月23~15日3日間開催予定。
 - RYRA研修生(甲斐切亮・桂田耕平・木本慎太郎3名)
 - 3月度決算報告 承認



例会変更

例会日	クラブ名	ピシター受付	例会日	クラブ名	ピシター受付
4月13日	金 守山	平常通り	5月2日	水 大津東RC	無し
4月17日	火 彦根南	平常通り	5月2日	水 高島	無し
4月19日	木 大津西	無し	5月2日	水 近江八幡	平常通り
4月19日	木 草津	平常通り	5月4日	金 守山	無し
4月19日	木 大津唐橋	平常通り	5月8日	火 大津	平常通り
4月20日	金 守山	平常通り	5月8日	火 彦根南	平常通り
4月25日	水 高島	無し	5月17日	木 草津	平常通り
4月30日	月 個荘能登	平常通り	5月17日	木 びわこ八幡	無し
5月1日	火 水口	平常通り	5月22日	火 野洲	平常通り
5月1日	火 彦根南	平常通り			

出席報告

例会名	例会日	会員数	当日出席	前事	後	免除会員	出席率
1087第回	3月15日	35名	28名	1名	0名	4名	93.55%
第1089回	4月5日	35名	24名	4名	名	6名	96.55%

四つのテスト ①真実かどうか。②みんなに公平か。③好意と友情を深めるか。④みんなのためになるかどうか。

卓話

北村 教一様

関西鉄道から草津線へ、その栄光の歴史をたどる

明治新政府は国家経済の近代化としての「殖産興業政策」を進めるための道具として明治2年に早くも鉄道の導入を決め、その路線ルートとして、幹線の東西両京連絡線、東京・横浜間および琵琶湖岸・敦賀間(敦賀線)の二支線、別に京都~神戸間の敷設を決定しました。京阪神から北海を結ぶ南北流通体系の役割としての「敦賀線」の計画は滋賀県が全国に先がけて鉄道文明の洗礼を受けることになり、まず京都~大津間が明治13年に開通しました。この区間の工事で特筆すべきことは今までのように外国人に頼ることなく日本人の手で初めて工事を成し遂げたことです。しかもこの区間は山岳路線であり、過去にトンネルを掘った経験のほとんどない日本人にとっては大きな試練でした。その背景には外国人に頼らない日本の鉄道技術の自立の必要性を痛感していた鉄道の父「井上勝」の熱意がみられるのです。明治15年には「敦賀線」のうち途中大津・長浜間には琵琶湖上の連絡船を利用したため、この区間の鉄道建設は等閑に付された形ではなはだ不便をかこっていたのでした。



明治17年10月には彦根の藤山秀次、旧彦根藩主の井伊直憲ら中心となって「湖東鉄道敷設願」を工部卿に提出して、湖東線(大津・長浜間)の建設を促しましたが、工部卿はこの請願を却下しました。このように中山道の地元区間(湖東平野部)に関わる鉄道建設が期待に反して「棚上げ」になったことや、明治20年前後の第一次私鉄ブームも重なり、かねて経済的実力をそなえている湖東地方の面子(近江商人)にかけても、あくまで東海道に沿って自分たちの手で鉄道を実現しようとする動きが具体化しました。このような動きは同じく東海道鉄道ルートから離れた三重県においてほぼ同一路線の鉄道建設計画がされていたため、両者の一本化が確定し、関西鉄道会社の創立願書を20年3月30日に提出、大津・四日市間、四日市・桑名・熱田間などの路線の免許申請を出願したのです。

しかし、鉄道局の指導などもあり21年3月には関西鉄道会社は草津・四日市間および桑名・四日市、河原田・津間と当初の意に反した鉄道建設区間が許可されるとともに買取を拒否できない免許許可の付帯条件まで付けられることになりました。初代社長にわが国郵便制度の父と謳われた前島密を迎え入れたことなどは「官、何するものぞ」の関西鉄道の底力を見せつけるためのものであったように思えます。

その間、政府も湖東線の開設を急ぎ22年7月1日には米原経由の湖東線が開通したことにより東海道線は全通しました。一方、関西鉄道は同年12月15日に草津・三雲間を、23年2月19日には三雲・柘植間が開通し現JR草津線を形成している草津~柘植間が完成しました。その後、路線の拡張は続き、23年12月には四日市まで、28年11月には名古屋まで開通し念願の草津~名古屋間が開通しました。さらに、柘植から西進を図り、各私鉄を合併していくことで関西鉄道による名阪連絡が実現。東海道線と名古屋~大阪間を競争することになりました。さらに33年には大阪鉄道を譲渡合併し、ここに一大私鉄の雄としての関西鉄道が形成されました。しかし、40年4月に鉄道国有法により関西鉄道は国有化され、42年10月12日線路名称制定により、柘植~草津間が草津線となりました。関西鉄道は設立当初から斬新な経営、アイデア商法などで有名でした。停車場に名所案内標をわが国で初めて採用した(明治26年)のも関西鉄道でした。

また、関西鉄道は参詣、観光路線の性格を持っており、特に戦前はお伊勢参りが国民的行事であったことから、草津線は京阪神からのお伊勢参りの乗客の重要な参拝路線として賑わっていました。戦前から戦後の昭和30年代にかけては、世に名高い「参宮快速」と呼ばれた姫路~鳥羽間等の直通列車が運転され、そこには食堂車も付いていたのです。その後も、草津線には名古屋、鳥羽、紀伊勝浦方面への優等列車が走っていましたが、国鉄分割民営化の前の昭和61年にはその優等列車はすべて姿を消してしまいました。草津線の栄光の歴史は、現在にもその姿を見ることが出来るのです。とりわけ甲南~三雲間の煉瓦造りの3つの橋梁には設立当初の関西鉄道のプライド、意気込みが伝わってくる貴重な遺産として後世に伝えるべきだと思います。

このような敷設の歴史を持つ草津線ですが、未だに住民の間で謎となっているのが草津線はなぜ、甲賀地方の中心地水口の市街地を避けたルートとなっているのかということです。このことについては当時の住民が生活上の支障で鉄道を忌避したとして伝わっていますが、実は水口の位置する地形的条件、勾配、曲線に弱い鉄道の特性、明治20年初期の技術的なレベル、工費、工期などを考え合わせれば、水口市街地を通るルートが採られなかったのは当然だと判断するのが適当なものです。恐らく、江戸時代に繁栄し、古い歴史を有する町で、鉄道のルートや駅から遠く離れた地域において、後世にその理由付けとして、鉄道忌避『伝説』が生まれたとするのがもっとも可能性の高いものではないかと思われます。しかし、いま、決して『伝説』でない『事実』としての草津線の素晴らしい栄光の歴史こそを行政、民間、住民らが誇りを持って後世に語り継ぐ必要があるのではないのでしょうか。

ニコニコ箱

2012年4月5日 第1089回

- 井島均 大角さん本日の卓話ご苦勞様でした。北村先生ありがとうございます。
- 甲斐切稔 誕生日祝って頂いてありがとうございます。北村先生、草津線について興味深いお話ありがとうございました。皆さんもつと草津線を利用しましょう。
- 川北清満 大角会員、北村先生の楽しい卓話を紹介していただきありがとうございます。
- 中川三夫 北村先生ようこそ。草津線の歴史よくわかりました。誕生自祝
- 富田喜義 大角さん、北村様卓話ありがとうございます。
- 辻孝範 北村先生なじみ深い草津線の話ありがとうございます。
- 長谷川正勝 大角さん素晴らしいゲストスピーカーありがとうございます。北村様いいお話を聞けました。
- 上西保 北村教一様本日は貴重なお話ありがとうございます。これからもどうぞ鉄道のいい話を聞かせてください。3月29日レストラン潮ではメンバーの皆様御出席ありがとうございました。次期24期どうぞよろしくお祈りします。
- 野村哲哉 地区大会出席できませんでした。申し訳ございません。
- 中澤実仟盛 北村先生、大変勉強になりました。ありがとうございます。
- 山本善通 北村教一さん大変興味深い卓話を聞かせていただきありがとうございます。
- 大角道雄 今日皆様ありがとうございます。ゲストスピーカーの北村様のおかげをもちましてありがとうございました。
- 上西宗市 先日は久しぶりの地区大会、勉強も出来て楽しく過ごさせていただきました。北村先生本日はありがとうございます。今日も良い勉強が出来ました。
- 伊地智良雄 ご無沙汰しておりまして申し訳ございません。
- 田村義教 北村先生ようこそ。今後もご活躍いただきますようお祈りいたします。大角さん卓話ありがとうございます。
- 三峰張巨 学校の新入生、社会では新入社員、私も新たな気持ちで進んで行きたいと思っております。誕生日の皆さんおめでとうございました。北村教一先生卓話ありがとうございます。
- 澤田淳 地区大会ご苦勞様でした。懇親会も大変楽しかったです。北村先生草津線の歴史よくわかりました。
- 平松隆一 北村教一先生素晴らしい卓話ありがとうございます。

本日合計	46,000円	累計	2,168,024円
------	---------	----	------------

会員誕生祝



かしこい4月生まれの皆さん
お誕生日おめでとうございます

湖南ロータリークラブ第23期理事役員				奉仕プロジェクト			
会長	井島均	幹事	石原久	国際奉仕	川北清	奉仕	満
直前会長	長谷川正勝	S.A.計	原川三	社会奉仕	徳島り	奉仕	子
会長エレクト	上西保	会員組織・広報	中川名	職業奉仕	長谷平	奉仕	官
副会長	甲斐切稔		園田英	新世代	澤実仟	奉仕	盛
					青木正	奉仕	伸